

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (786), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応, ⑧施行事項, ⑨財源内訳, ⑩人件費等, ⑪単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

| | | | | | | | |
|-------|-----|------|------|------|------|-------|-------------|
| 事業コード | 787 | 課コード | 0704 | 会計種別 | 一般会計 | 予算の種類 | ■政策 ■経常 □なし |
|-------|-----|------|------|------|------|-------|-------------|

| 1. 事業の概要 (PLAN) | | | | | | | | | | |
|------------------------|------------------------------------|--|------------|--------------------|------------------------------|---|-----------|--------------|-----------|---------|
| (1) 事業概要 | ①事業名 | 基本事業 個別事業 | 手賀沼遊歩道の再整備 | 実施計画への位置づけ | ●有 ○無 | ②部課名 | 都市部・公園緑地課 | | | |
| | ③事業主体 | ●市 ○その他 () | | ④対象地区 | ■我孫子 ■天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市 | | | | | |
| | ⑤事業期間 | 平成25年度 ~ | | ⑥担当職員数 | 3人 (換算人数) | 0.15人 | | | | |
| | ⑦事業費 (人件費含む) | 総事業費 | 100,310千円 | 当該(開始)年度 | (当初) 2,820千円 (うち人件費 1,320千円) | (変更後) 千円 (うち人件費 千円) | | | | |
| | ⑧施策の位置づけ | 施策コード | 11202 | 重点プロジェクトへの位置づけ | 重点2 | 基本計画地区別計画への位置づけ | ●有 ○無 | 部門別計画への位置づけ | (計画名) | 緑の基本計画 |
| (2) 目的 | 施策目的・展開方向 | 手賀沼に多くの人に訪れてもらうため、周辺の歩道や公共サインなどを整備するとともに、交通アクセスの向上を図ります。また、手賀沼に親しめる交流拠点としての活用が期待される手賀沼親水広場、鳥の博物館、高野山桃山公園、アピスタ、手賀沼公園などの公共施設や手賀沼周辺の歴史的・文化的遺産をネットワーク手賀沼遊歩道は、手賀沼公園から五本松公園下までの約4.7kmの緑道で、年間を通して手賀沼を訪れる多くの人たちに親しまれています。本事業は、手賀沼遊歩道に設置してある汲取り式トイレ3基を水洗化及び老朽化した箇所の改修を行い、利用者の利便性の向上を図るとともに、対岸の手賀沼自然ふれあい緑道と連携し、手賀沼を一周出来る遊歩道の整備を進めます。 | | | 事業目的 | 市内外から多くの人に訪れてもらうため、木の根による舗装の隆起で不陸が生じている遊歩道の補修を行い、手賀沼を親しめる場として再整備する。 | | | | |
| (3) 事業内容 | 内容 | 14年度~16年度：トイレ水洗化工事 16年度~17年度：東側延伸工事 18年度：西側延伸計画方針の検討 23年度：バリアフリートイレ(若松)整備工事 28年度：舗装修繕工事 29年度：舗装修繕工事 | | | 当該年度執行計画 | 木の根により隆起した遊歩道の舗装を、危険性のある箇所から修繕する。 | | | | |
| | | 当該年度活動結果指標 | 舗装修繕工事 | 単位 | % | 想定値 | 0 | | | |
| (4) 達成目標(期待する成果) | 達成目標(期待する成果) | | | | 指標種類 | 指標 | | 単位 | (5) 現況値 | (6) 目標値 |
| 当該(開始)年度 | 舗装修繕工事 | | | | 直接 | 工事の進捗率 | | % | 0 | 100 |
| 3年後 | 実施設計に基づく遊歩道及び施設の整備 | | | | 直接 | 整備工事の進捗率 | | % | 0 | 100 |
| 最終(概ね5年後) | 手賀沼を一周する遊歩道及び施設の整備を完了し、多くの人々が利用する。 | | | | - | 遊歩道の利用者数 | | | 0 | 100 |
| (7) 事業実施上の課題と対応 | | | | | 代替案検討 | ○有 ●無 | | | | |
| (8) 施行事項 | 実施内容 費用 | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 平成31年度 | | |
| | | 政策内容 | 金額(千円) | 政策内容 | 金額(千円) | 実績値(千円) | 政策内容 | 金額(千円) | 政策内容 | 金額(千円) |
| | | *: 舗装修繕工事 | 2,139 | *: 舗装修繕工事 | 1,500 | | *: 舗装修繕工事 | 2,500 | *: 舗装修繕工事 | 2,500 |
| | | 合計 | 2,139 | 合計 | 1,500 | 合計 | 2,500 | 合計 | 2,500 | |
| | | 国庫支出金 補助率 0% | 0 | 国庫支出金 補助率 0% | 0 | 国庫支出金 補助率 0% | 0 | 国庫支出金 補助率 0% | 0 | |
| 県支出金 補助率 0% | 0 | 県支出金 補助率 0% | 0 | 県支出金 補助率 0% | 0 | 県支出金 補助率 0% | 0 | | | |
| 起債 充当率 0% | 0 | 起債 充当率 0% | 0 | 起債 充当率 0% | 0 | 起債 充当率 0% | 0 | | | |
| 一般財源 | 2,139 | 一般財源 | 100 | 一般財源 | 2,500 | 一般財源 | 2,500 | | | |
| その他の財源 | 0 | その他の財源 | 1,400 | その他の財源 | 0 | その他の財源 | 0 | | | |
| 換算人数(人) | 0.15 | 換算人数(人) | 0.15 | 換算人数(人) | 0.15 | 換算人数(人) | 0 | | | |
| 正職員人件費 | 1,320 | 正職員人件費 | 1,320 | 正職員人件費 | 1,320 | 正職員人件費 | 0 | | | |
| 嘱託職員報酬額 | 0 | 嘱託職員報酬額 | 0 | 嘱託職員報酬額 | 0 | 嘱託職員報酬額 | 0 | | | |
| 臨時職員賃金額 | 0 | 臨時職員賃金額 | 0 | 臨時職員賃金額 | 0 | 臨時職員賃金額 | 0 | | | |
| 事業費(予算(済)額+正職員人件費) | 3,459 | 事業費(予算(済)額+正職員人件費) | 2,820 | 事業費(予算(済)額+正職員人件費) | 3,820 | 事業費(予算(済)額+正職員人件費) | 2,500 | | | |
| (11) 単位費用 (事業費/活動結果指標) | 0千円/% | | 0千円/% | | 0千円/% | | 0千円/% | | | |

| 2. 事業の評価 (DO+CHECK) | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|---|---|----------|--|---|---|---------------------|-----------|
| 評価項目 | 事前評価 | | | | 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) | | | | 改善検討 |
| (1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性) | 手賀沼公園から五本松公園下を結ぶ約4.7kmの遊歩道であり、四季を通じて、市民に親しまれているが、トイレ(汲み取り式)は20年以上を経過しており、老朽化が激しいため、手賀沼遊歩道の安全性・利便性を向上させ、安全で快適な水辺空間を創出する。また、老朽化や樹木の根の成長により、舗装版の傷んでいる箇所があるため、修繕を行っていく。さらに、手賀沼を広域レクリエーション空間としていくため、手賀沼を一周することができる遊歩道の整備が市民から求められている。 | | | | ○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> | | | | ○要 ○不要 |
| | (2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性) | ●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 | | <その他の内容> | | □①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 | | <市実施の具体的な内容・必要性の理由> | |
| 参加・協働の工夫 | 参加・協働の内容 | | 工夫の具体的な内容 | | 実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) | | 参加・協働の程度・内容 | | ○要 ○不要 |
| | ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 | | <その他の内容> 該当なし | | | | ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因> | | ○要 ○不要 |
| 環境への配慮 | 配慮の視点 | | 取組む内容 | | 実施した具体的な内容 | | 環境への配慮 | | ○要 ○不要 |
| | □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 | | 手賀沼に親しみ、より多くの市民が安全に安心して利用できるような整備を進める。 | | | | ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因> | | ○要 ○不要 |
| (1) 目標設定は適切か？ | 現況値(a)(%) | 目標値(b)(%) | 目標値の妥当性のチェック | | 達成状況 | ○①目標値達成 ○②目標値未達成 | | ○要 ○不要 | |
| | 0 | 100 | ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である | | 実績値(f)(%) | 達成率(%) (f/b×100) | <目標を達成した理由/未達成となった原因> | | ○要 ○不要 |
| | 2,820 | 639 | 実施予定の対策 | | 実績値(g)(千円) | 対事業費(%) (g/c)×100 | ○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 | | ○要 ○不要 |
| (2) 事業費削減の工夫をしているか？ | 事業費(c)(千円) | 事業費削減額(d)(千円) | 削減の内容 | | 実施状況 | | 事業費の削減対策について | | ○要 ○不要 |
| | 2,820 | 639 | □①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 | | <超過理由等> | | ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因> | | ○要 ○不要 |
| (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用) | 目標値対事業費(e) | | 計算方法 | | 達成状況 | | ○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 | | ○要 ○不要 |
| | 3.55 | 10万円 | ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費 | | 実績値(h) | 対目標値(%) (h/e)×100 | <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> | | ○要 ○不要 |

| 3. 事後評価 | | | | | | | | | | |
|--|--------|--|--|--|-----------|--|--|--|--|--|
| ○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など) | | | | | | | | | | |
| 評価 | 評価コメント | | | | 改善策及び展開方向 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (790), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現する為に.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (792), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進) and a comment field.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (797), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, budget, and performance indicators.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成29年度)

事業コード 801 課コード 0704 会計種別 一般会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名(基本事業/個別事業), ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向
(3) 事業内容: 内容
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項: 実施内容費用
(9) 財源内訳: 国庫支出金, 県支出金, 起債, 一般財源, その他の財源
(10) 人件費等: 換算人数(人), 正職員人件費, 嘱託職員報酬額, 臨時職員賃金額
(11) 単位費用

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (803), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 効率性.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (804), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including purpose, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

| | | | | | | | |
|-------|-----|------|------|------|------|-------|--|
| 事業コード | 805 | 課コード | 0704 | 会計種別 | 一般会計 | 予算の種類 | <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし |
|-------|-----|------|------|------|------|-------|--|

| 1. 事業の概要 (PLAN) | | | | | | | | | | |
|------------------|-------------------------------|---|-----------------------|--|-------------------------|---|-------------|--|--------|---------|
| (1) 事業概要 | ①事業名 | 基本事業 緑化推進事業 | 実施計画への位置づけ | ●有 ○無 | | ②部課名 | 都市部・公園緑地課 | | | |
| | ③事業主体 | ●市 ○その他 () | ④対象地区 | <input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市 | | | | | | |
| | ⑤事業期間 | ～ | ⑥担当職員数 | 3人 (換算人数) | | | 0.15人 | | | |
| | ⑦事業費 (人件費含む) | 総事業費 480千円 | 当該(開始)年度 | (当初) | 1,530千円 (うち人件費 1,320千円) | | | | | |
| | ⑧施策の位置づけ | 施策コード 11301 | 重点プロジェクトへの位置づけ 重点1 | 基本計画地区別計画への位置づけ | ○有 ●無 | | 部門別計画への位置づけ | (計画名) 緑の基本計画 | | |
| (2) 目的 | 施策目的・展開方向 | 多くの市民が自然にふれあい、憩うことができるよう、市民との連携により谷津ミュージアムや古利根沼周辺の保全などの核となる事業を推進します。また、くらしの中で自然が感じられるよう、「手賀沼沿い斜面林保全条例」と「緑地等保全及び緑地の推進に関する条例」に基づく指定やその維持管理に対する助成など良好な自然環境を保全し、緑化の推進や貴重な緑地を確保することを目的に、昭和60年4月に設立された。これまで市の出資金と市民、団体、企業など多くの方々の寄付により積み立てが行われている。また、一部を取り崩し、手賀沼沿い斜面林や古利根沼周辺緑地などの用地取得費に運用もしている。 | | | 事業目的 | 良好な自然環境を保全し、緑と市民生活の調和を図るため、公園の整備や緑地の確保を行う財源に充てる。 | | | | |
| (3) 事業内容 | 内容 | | | | 当該年度執行計画 | <ul style="list-style-type: none"> 基金で買取りをした樹林地などのPRをする。 イベント時における募金活動。 市役所、行政サービスセンター各窓口、近隣センター等公共施設、市内郵便局に募金箱を設置。ポスター、パンフなどでPRを図る。 | | | | |
| (4) 達成目標(期待する成果) | 達成目標(期待する成果) | | | 指標種類 | 指標 | | 単位 | 千円 | 想定値 | 104,300 |
| 当該(開始)年度 | 良好な自然環境を保全し、市民にやすらぎや憩いの場を提供する | | | 直接 | 基金目標額 | | 千円 | 実績値 | 0 | 104,300 |
| 3年後 | | | | - | | | | | 0 | 0 |
| 最終(概ね5年後) | | | | - | | | | | 0 | 0 |
| (7) 事業実施上の課題と対応 | | | | 代替案検討 | ○有 ○無 | | | | | |
| (8) 施行事項 | 平成28年度 | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | | 平成31年度 | | |
| | 政策 | 内容 | 金額(千円) | 政策 | 内容 | 金額(千円) | 政策 | 内容 | 金額(千円) | |
| | | 寄付金及び利子 | 210 | | 寄付金及び利子 | 210 | | 寄付金及び利子 | 210 | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |
| (9) 財源内訳 | 予算(済)額 | 合計 | 210 | 合計 | 210 | 合計 | 210 | 合計 | 210 | |
| | 国庫支出金 | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | |
| | 県支出金 | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | |
| | 起債 | 充当率 | 0% | 充当率 | 0% | 充当率 | 0% | 充当率 | 0% | |
| | 一般財源 | | 210 | | 210 | | 210 | | 210 | |
| | その他の財源 | <input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他 | 0 | <input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他 | 0 | <input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他 | 0 | <input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 債務 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他 | 0 | |
| (10) 人件費等 | 換算人数(人) | | 0.15 | | 0.15 | | 0.15 | | 0.15 | |
| | 正職員人件費 | | 1,320 | | 1,320 | | 1,320 | | 1,320 | |
| | 嘱託職員報酬額 | | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| | 臨時職員賃金額 | | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| | 事業費(予算(済)額+正職員人件費) | | 1,530 | | 1,530 | | 1,530 | | 1,530 | |
| (11) 単位費用 | 事業費/活動結果指標 | | 0.01千円/千円 | | 0.01千円/千円 | | | | | |

| 2. 事業の評価 (DO+CHECK) | | | | | | | | | | | |
|---------------------|-----------------------------------|--|------------|--|--|---|-----------------------------|---|--|-----------|-----------|
| 必要性 | 評価項目 | 事前評価 | | | | 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) | | | | 改善検討 | |
| | (1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性) | 市内に残された貴重な緑地、開発等により消失する恐れのある樹林地などを適時に取得し、将来にわたって保全するために運用する条例に基づく基金である。今後、より多くの市民、団体、企業の理解と協力を得るために、積極的なPRと募金活動を推進していく必要がある。 | | | | <input type="checkbox"/> ①事前確認での想定どおり <input type="checkbox"/> ②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> | | | | ○要 ○不要 | |
| | (2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性) | <input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> ②自治体である市が推進すべきである(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他 | | | | <input type="checkbox"/> ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> ②市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他 <その他の内容> | | | | ○要 ○不要 | |
| 参加・協働の工夫 | 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり) | 参加・協働の内容 | | 工夫の具体的な内容 | | 実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) | | 参加・協働の程度・内容 | | ○要 ○不要 | |
| | | <input type="checkbox"/> ①事業計画時に市民の参画有り <input checked="" type="checkbox"/> ②事業実施時に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ③管理・運営に市民の参画有り <input type="checkbox"/> ④市民の自主的な活動と連携している <input type="checkbox"/> ⑤市民と共同で事業を実施 <input type="checkbox"/> ⑥その他 <その他の内容> | | 広報、HP等による市民への周知、公共施設等への募金箱の設置。 | | | | <input type="checkbox"/> ①当初期待した以上 <input type="checkbox"/> ②当初期待したとおり <input type="checkbox"/> ③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因> | | ○要 ○不要 | |
| 環境への配慮 | 環境に配慮して事業を進めているか？ | 配慮の視点 | | 取組む内容 | | 実施した具体的な内容 | | 環境への配慮 | | ○要 ○不要 | |
| | | <input checked="" type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容> | | 募金活用による自然環境の保全 | | | | <input type="checkbox"/> ①想定どおり <input type="checkbox"/> ②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因> | | ○要 ○不要 | |
| 効率性 | (1) 目標設定は適切か？ | 現況値(a)(千円) | 目標値(b)(千円) | 目標値の妥当性のチェック | | 達成状況 | | 達成状況 | | ○要 ○不要 | |
| | | 0 | 104,300 | <input type="checkbox"/> ①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input checked="" type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である | | 実績値(f)(千円) 達成率(%) (f/b)×100 | | <input type="checkbox"/> ①目標値達成 <input type="checkbox"/> ②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> | | ○要 ○不要 | |
| | (2) 事業費削減の工夫をしているか？ | 対策実施による事業費削減 | 事業費(c)(千円) | 事業費削減額(d)(千円) | 実施予定の対策 | | 実施状況 | | 事業費の削減対策について | | ○要 ○不要 |
| | | 1,530 | 0 | <input type="checkbox"/> ①国・県助成制度活用 <input type="checkbox"/> ⑤PFI等民間資本の活用 <input checked="" type="checkbox"/> ②現有体制での対応 <input type="checkbox"/> ⑥受益者負担 <input type="checkbox"/> ③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/> ⑦その他 <input type="checkbox"/> ④民間委託 | | 実績値(g)(千円) 対事業費(%) (g/c)×100 | | <input type="checkbox"/> ①想定事業費未満 <input type="checkbox"/> ②概ね想定事業費以内 <input type="checkbox"/> ③想定事業費超過 <想定どおり削減できなかった原因> | | ○要 ○不要 | |
| | | 事業費削減率(%) | | <削減の内容> | | <超過理由等> | | | | ○要 ○不要 | |
| | (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用) | 目標値対事業費(e) | | 計算方法 | | 達成状況 | | 達成状況 | | ○要 ○不要 | |
| | | 6,816.99 | 単位 | 費用単位 | <input checked="" type="checkbox"/> ①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 <input type="checkbox"/> ②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費 | | 実績値(h) 対目標値(%) (h/e)×100 | | <input type="checkbox"/> ①目標値以上 <input type="checkbox"/> ②目標値と同程度 <input type="checkbox"/> ③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> | | ○要 ○不要 |

| 3. 事後評価 | | | | | | | | | | |
|--|--------|--|--|--|--|-----------|--|--|--|--|
| ○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など) | | | | | | | | | | |
| 評価 | 評価コメント | | | | | 改善策及び展開方向 | | | | |
| | | | | | | | | | | |

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (807), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 28, 29, and 30.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (809), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status and improvement directions.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement and expansion directions).

事務事業評価表（平成29年度）

| | | | | | | | |
|-------|-----|------|------|------|------|-------|-------------|
| 事業コード | 816 | 課コード | 0704 | 会計種別 | 一般会計 | 予算の種類 | ■政策 ■経常 □なし |
|-------|-----|------|------|------|------|-------|-------------|

| 1. 事業の概要 (PLAN) | | | | | | | | | | |
|--------------------|--|---|----------------|----------------------|---------------------------|--|-----------------|-------------------------|--------|-----|
| (1) 事業概要 | ①事業名 | 基本事業 公園維持管理 個別事業 公園施設維持管理 | 実施計画への位置づけ | | ●有 ○無 | | ②部課名 | 都市部・公園緑地課 | | |
| | ③事業主体 | ●市 ○その他 () | | ④対象地区 | □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市 | | | | | |
| | ⑤事業期間 | ～ | | ⑥担当職員数 | 9人 (換算人数) 0.9人 | | | | | |
| | ⑦事業費 (人件費含む) | 総事業費 | 0千円 | | 当該(開始)年度 | (当初) 40,102千円 (うち人件費 7,920千円) | | | | |
| | ⑧施策の位置づけ | 施策コード | 62101 | 重点プロジェクトへの位置づけ | 重点2 | | 基本計画地区別計画への位置づけ | ○有 ●無 部門別計画への位置づけ (計画名) | | |
| (2) 目的 | 施策目的・展開方向 | 公園・緑地が持つ機能に配慮し、市内に残る貴重な樹林地や城跡、古墳などの歴史的・文化的資源を活用しながら、市街地で公園が不足している一部の区域において公園の整備を検討します。また、誰もが安心して利用できる公園のバリアフリー化を進めるとともに、主要公園における遊具の充実を図り、子どもたち大小合わせて217箇所ある公園・緑地の施設の点検を市、及び公園の清掃管理を委託している自治会（4月末提出）などが行い、危険性の高いものから遊具・施設の修繕・改良工事を行うことにより適正な維持管理を行う。 | | | 事業目的 | 安全・安心な公園とするために、適正な公園管理、修繕、改良を行なう。 | | | | |
| (3) 事業内容 | 内容 | | | | 当該年度執行計画 | 危険性を有するものは、早急に対応する。修繕・改良工事は、点検をもとに行なう。なかでも、柴崎台東公園遊具設置工事、手賀沼公園再整備のための設計業務委託を行う。 | | | | |
| (4) 達成目標(期待する成果) | 達成目標(期待する成果) | | | 指標種類 | 指標 | | 単位 | ha | 想定値 | 150 |
| 当該(開始)年度 | 安全に安心して利用できるよう維持管理を行う | | | 間接 | 多くの市民が安心して利用できる施設の公園面積 | | ha | 150 | 実績値 | |
| 3年後 | 安全に安心して利用できるよう維持管理を行う | | | 間接 | 多くの市民が安心して利用できる施設の公園面積 | | ha | 150 | 150 | |
| 最終(概ね5年後) | 安全に安心して利用できるよう維持管理を行う | | | 間接 | 多くの市民が安心して利用できる施設の公園面積 | | ha | 150 | 150 | |
| (7) 事業実施上の課題と対応 | 昭和40年～50年代に開発・帰属された公園が多く、老朽化による修繕・工事が多いため、新規施設の設置が難しい。 | | | 代替案検討 | ○有 ●無 | | | | | |
| (8) 施行事項 | 平成28年度 | | 平成29年度 | | | 平成30年度 | | 平成31年度 | | |
| | 政策 | 内容 | 金額(千円) | 政策 | 内容 | 金額(千円) | 政策 | 内容 | 金額(千円) | |
| | 公園施設工事・修繕 | 20,000 | 公園施設工事・修繕 | 20,500 | 公園施設工事・修繕 | 20,000 | 公園施設工事・修繕 | 20,000 | | |
| | 嘱託職員(3名・25%) | 1,693 | 嘱託職員(3名・25%) | 1,682 | 嘱託職員(3名・25%) | 1,693 | 嘱託職員(3名・25%) | 1,693 | | |
| | 遊具設置工事 | 3,006 | 遊具設置工事(柴崎台東公園) | 4,000 | 遊具設置工事 | 0 | 遊具設置工事 | 0 | | |
| 園路改修工事 | 1,351 | 手賀沼公園再整備設計業務委託 | 6,000 | 手賀沼公園再整備工事 | 0 | 手賀沼公園再整備工事 | 0 | | | |
| 手賀沼公園再整備調査測量委託 | 200 | 複合遊具の設置検討 | 0 | 複合遊具の設置検討 | 0 | 複合遊具の設置検討 | 0 | | | |
| 湖北中央公園土砂掘削撤去工事(9月) | 2,182 | | | | | | | | | |
| 予算(済)額 | 合計 | | 合計 | | | 合計 | | 合計 | | |
| | 28,432 | | 32,182 | | | 21,693 | | 21,693 | | |
| (9) 財源内訳 | 国庫支出金 | 補助率 0% | 0 | 補助率 0% | 0 | 補助率 0% | 0 | 補助率 0% | 0 | |
| | 県支出金 | 補助率 0% | 0 | 補助率 0% | 0 | 補助率 0% | 0 | 補助率 0% | 0 | |
| | 起債 | 充当率 0% | 0 | 充当率 0% | 0 | 充当率 0% | 0 | 充当率 0% | 0 | |
| | 一般財源 | | 28,432 | | 32,182 | | 21,693 | | 21,693 | |
| | その他の財源 | □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 | 0 | □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 | 0 | □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 | 0 | □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 | 0 | |
| (10) 人件費等 | 換算人数(人) | | 0.9 | | 0.9 | | 0.9 | | 0 | |
| | 正職員人件費 | | 7,920 | | 7,920 | | 7,920 | | 0 | |
| | 嘱託職員報酬額 | | 1,598 | | 1,598 | | 0 | | 0 | |
| | 臨時職員賃金額 | | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | |
| | 事業費(予算(済)額+正職員人件費) | | 36,352 | | 40,102 | | 29,613 | | 21,693 | |
| (11) 単位費用 | 事業費/活動結果指標 | | 242.35千円/ha | | | 267.35千円/ha | | | | |

| 2. 事業の評価 (DO+CHECK) | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|---|---------------|---|---|------------|--|--|---------------------------------------|---|
| (1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性) | 事前評価 | | | 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) | | | | | 改善検討 |
| | 都市公園としての公園・緑地は生活にうおいとやすらぎを与えてくれるとともに、災害時には避難場所としての機能も有する大切な空間であるため、これらの機能を維持し、誰もが安心して利用できるよう、良好な公園・緑地管理を進めていく。 | | | ○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> | | | | | ○要 ○不要 |
| (2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性) | ●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 | | | □①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容> | | | | | ○要 ○不要 |
| | ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 | | | | | | | | |
| 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり) | 参加・協働の内容 | | | 工夫の具体的な内容 | | 実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) | | | 参加・協働の程度・内容 |
| | ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 公園管理委託をしている自治会が公園施設の簡易なメンテナンスを行っている。 | | | | | | | | ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因> |
| 環境に配慮して事業を進めているか？ | 配慮の視点 | | | 取組む内容 | | 実施した具体的な内容 | | | 環境への配慮 |
| | □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 該当なし | | | | | | | | ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因> |
| (1) 目標設定は適切か？ | 現況値(a)(ha) | 目標値(b)(ha) | 目標値の妥当性のチェック | | | 達成状況 | ○①目標値達成 ○②目標値未達成 | | |
| | 150 | 150 | ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である | | | 実績値(f)(ha) | 達成率(%) (f/b×100) | <目標を達成した理由/未達成となった原因> | |
| | | | | | | | | | |
| (2) 事業費削減の工夫をしているか？ | 対策実施による事業費削減 | | 実施予定の対策 | | | 実施状況 | | ○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 | |
| | 事業費(c)(千円) | 事業費削減額(d)(千円) | □①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 | □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他 | 実績値(g)(千円) | 対事業費(%) (g/c)×100 | 事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因> | | |
| | 事業費削減率(%) | | <削減の内容> | | | <超過理由等> | | | |
| △10.32 | | | | | | | | | |
| (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用) | 目標値対事業費(e) | | 計算方法 | | | 達成状況 | | ○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 | |
| | 0.37 | 単位 ha | 費用単位 | ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費 | | 実績値(h) | 対目標値(%) (h/e)×100 | <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> | |

| 3. 事後評価 | | | | | | | | | | |
|--|--------|--|--|--|--|-----------|--|--|--|--|
| ○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など) | | | | | | | | | | |
| 評価 | 評価コメント | | | | | 改善策及び展開方向 | | | | |
| | | | | | | | | | | |

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (817), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (818), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (821), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 28, 29, 30, and 31.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成29年度)

事業コード 822 課コード 0704 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等
(11) 単位費用

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

現状どおり推進 拡充 縮小 結合 休止 廃止 事業手法見直し その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成29年度）

| | | | | | | | |
|-------|------|------|------|------|------|-------|--|
| 事業コード | 1450 | 課コード | 0704 | 会計種別 | 一般会計 | 予算の種類 | <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし |
|-------|------|------|------|------|------|-------|--|

| 1. 事業の概要 (PLAN) | | | | | | | | | | | |
|------------------------|--------------------------|---|---------------|----------------------|------------|---|-------------------------|----------------------|-------------|---------------|--|
| (1) 事業概要 | ①事業名 | 基本事業 個別事業 | みどりのボランティアの充実 | | 実施計画への位置づけ | ○有 ●無 | | ②部課名 | 都市部・公園緑地課 | | |
| | ③事業主体 | ●市 ○その他 () | | | ④対象地区 | □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市 | | | | | |
| | ⑤事業期間 | ～ | | | ⑥担当職員数 | 6人 (換算人数) | | 0.32人 | | | |
| | ⑦事業費 (人件費含む) | 総事業費 | 0千円 | | 当該(開始)年度 | (当初) | 3,050千円 (うち人件費 2,816千円) | | (変更後) | 千円 (うち人件費 千円) | |
| | ⑧施策の位置づけ | 施策コード | 11302 | 重点プロジェクトへの位置づけ | 重点なし | 基本計画地区別計画への位置づけ | ○有 ●無 | | 部門別計画への位置づけ | (計画名) 緑の基本計画 | |
| (2) 目的 | 施策目的・展開方向 | 市民の自主的な環境保全活動が広がるよう、活動機会の創出と情報提供など支援内容の充実を図るとともに、さまざまな団体が相互に連携・協力できるよう支援していきます。 | | | 事業目的 | 緑の質の向上を図るとともに緑に関心を持つ市民を増やしていく。 | | | | | |
| (3) 事業内容 | 内容 | 公園や市民の森といった公共緑地の草刈、枯木の伐採、植栽などの維持管理を市民の自主的な参加により行うことで、緑の質の向上を図るとともに、緑の保全に関心を持つ市民を増やしていく。市としては、活動場所の確保や資機材の提供、貸し出し等の支援を行う。また、新たな人材の確保、活動場所や活動内容の多様化に対応するため、チェーンソーや刈払機の講習会を実施する。 | | | 当該年度執行計画 | ・ボランティアの登録、活動のための説明会の実施 ・鎌、のこぎり、ゴミ袋等資機材の貸し出し、提供 ・ボランティアニュースの印刷・配布 ・樹木医ほか専門家による講習会の実施 | | | | | |
| | | 当該年度活動結果指標 | 参加延べ人数 | 単位 | 人 | 想定値 | 420 | 実績値 | | | |
| (4) 達成目標(期待する成果) | 達成目標(期待する成果) | | | | 指標種類 | 指標 | 単位 | (5) 現況値 | (6) 目標値 | | |
| 当該(開始)年度 | 緑の保全に関心を持つ市民を増やす | | | | 間接 | 参加延べ人数 | 人 | 386 | 420 | | |
| 3年後 | 緑の保全に関心を持つ市民を増やす | | | | 間接 | 参加延べ人数 | 人 | 0 | 430 | | |
| 最終(概ね5年後) | 緑の保全に関心を持つ市民を増やす | | | | 間接 | 参加延べ人数 | 人 | 0 | 440 | | |
| (7) 事業実施上の課題と対応 | 参加者の高齢化に対し、若い世代の参加を呼びかける | | | | 代替案検討 | ○有 ●無 | | | | | |
| (8) 施行事項 | 実施内容 費用 | 平成28年度 | | 平成29年度 | | 平成30年度 | | 平成31年度 | | | |
| | | 政策 | 内容 | 金額(千円) | 政策 | 内容 | 金額(千円) | 政策 | 内容 | 金額(千円) | |
| | | 需用費 | 73 | 需用費 | 73 | 需用費 | 73 | 需用費 | 73 | | |
| | | 委託料 | 50 | 委託料 | 50 | 委託料 | 50 | 委託料 | 50 | | |
| | | 原材料 | 50 | 原材料 | 50 | 原材料 | 50 | 原材料 | 50 | | |
| 備品購入費 | | 備品購入費 | 61 | 備品購入費 | 61 | 備品購入費 | 61 | | | | |
| 予算(済)額 | 合計 | | 173 | 合計 | | 234 | 合計 | | 234 | | |
| (9) 財源内訳 | 国庫支出金 | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | | |
| | 県支出金 | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | 補助率 | 0% | | |
| | 起債 | 充当率 | 0% | 充当率 | 0% | 充当率 | 0% | 充当率 | 0% | | |
| | 一般財源 | | 173 | | 234 | | 234 | | 234 | | |
| | その他の財源 | □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 | 0 | □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 | 0 | □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 | 0 | □特会 □受益 □債務 □基金 □その他 | 0 | | |
| (10) 人件費等 | 換算人数(人) | 0.32 | | 0.32 | | 0.32 | | 0.32 | | | |
| | 正職員人件費 | 2,816 | | 2,816 | | 2,816 | | 2,816 | | | |
| | 嘱託職員報酬額 | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | | | |
| | 臨時職員賃金額 | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | | | |
| | 事業費(予算(済)額+正職員人件費) | 2,989 | | 3,050 | | 3,050 | | 3,050 | | | |
| (11) 単位費用 (事業費/活動結果指標) | 7.12千円/人 | | 7.26千円/人 | | | | | | | | |

| 2. 事業の評価 (DO+CHECK) | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|--|---|--|--|---|---|--|-----------|
| 評価項目 | 事前評価 | | | | 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) | | | | 改善検討 |
| (1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性) | 市民の緑の保全に対する意識やボランティア活動への参加意欲が高まりを見せている反面、人手不足や維持管理費の増大などにより、管理が十分行き届かない緑地が増えている。市の基本構想では、「手賀沼をはじめとする自然環境の保全・再生・活用」や「市民の自主的なまちづくり活動への支援」を施策の大綱にし、基本計画におけるリーディングプランとして位置づけている。また、緑の基本計画では「緑を守る、つくる、育てる」、「市民参加を進める」ことを基本方針に掲げており、緑に関する普及・啓発とともに緑を育む取り組みや緑を支える人づくりを進めることが重要としている。以上のことから、市民がこうした活動に自主的にかつ積極的に参加できるよう取り組みを進めていく必要がある。 | | | | ○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> | | | | ○要 ○不要 |
| | (2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性) | ○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 | | | | □①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <市実施の具体的な内容・必要性の理由> □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容> | | | |
| 参加・協働の工夫 | 参加・協働の内容 | | 工夫の具体的な内容 | | 実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容) | | 参加・協働の程度・内容 | | |
| | ○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ●④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容> | | みどりのボランティアによる公園や緑地への維持管理の参加 | | | | ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因> | | |
| 環境への配慮 | 配慮の視点 | | 取組む内容 | | 実施した具体的な内容 | | 環境への配慮 | | |
| | ■①自然環境を生かしている ■②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容> | | 緑地を保全することにより、生物の生息環境を守り、ヒートアイランド現象の緩和をすることができる。 | | | | ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因> | | |
| (1) 目標設定は適切か？ | 現況値(a) (人) | 目標値(b) (人) | 目標値の妥当性のチェック | | 達成状況 | ○①目標値達成 ○②目標値未達成 | | | |
| | 386 | 420 | ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である | | 実績値(f) (人) | 達成率(%) (f/b×100) | <目標を達成した理由/未達成となった原因> | | |
| | 対策実施による事業費削減 | | 実施予定の対策 | | 実施状況 | | ○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 | | |
| (2) 事業費削減の工夫をしているか？ | 事業費(c) (千円) | 事業費削減額(d) (千円) | □①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託 | | 実績値(g) (千円) | 対事業費(%) (g/c)×100 | ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因> | | |
| | 事業費削減率(%) | | <削減の内容> | | <超過理由等> | | | | |
| (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用) | 目標値対事業費(e) | | 計算方法 | | 達成状況 | | ○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 | | |
| | 13.77 | 単位 費用単位 | ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費 | | 実績値(h) | 対目標値(%) (h/e)×100 | <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> | | |

| 3. 事後評価 | | | | | | | | | | |
|--|--------|--|--|--|-----------|--|--|--|--|--|
| ○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など) | | | | | | | | | | |
| 評価 | 評価コメント | | | | 改善策及び展開方向 | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1502), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成29年度）

Header table with columns: 事業コード (1726), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1731), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and cost-effectiveness.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for current status and future directions.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (1881), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for 28, 29, 30, and 31 fiscal years.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表(平成29年度)

Header table with columns: 事業コード (2153), 課コード (0704), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.